



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年12月14日（水）

問い合わせ先：生涯学習振興課

課長：辰市

担当：清宮

電話：829-1703

内線：4116

令和4年度さいたま市優良PTA団体に係る表彰式及び市長表敬訪問を行います

さいたま市立学校において優良な実績を挙げたPTA団体に対し、下記のとおり表彰式を行いますのでお知らせします。

また、文部科学省が実施している「優良PTA文部科学大臣表彰」について、今年度本市から表彰された善前小学校PTA「みどりの会」及び大谷小学校保護者と教職員の会の市長表敬訪問を併せて行いますので、お知らせします。

記

1 日 時 令和4年12月19日（月） 午後2時00分

2 場 所 ときわ会館 5階 小ホール
（浦和区常盤6-4-21）

3 さいたま市優良PTA団体表彰受賞団体

- ・さいたま市立^{ぜんまえ}善前小学校PTA「^{かい}みどりの会」
- ・さいたま市立^{おおや}大谷小学校^{ほごしや}保護者と^{きょうしよくいん}教職員^{かい}の会
- ・さいたま市立^{かみおおくほ}上大久保中学校PTA
- ・さいたま市立^{かたやなぎ}片柳中学校PTA
- ・さいたま市立^{だいにひがし}第二東中学校PTA

4 優良PTA文部科学大臣表彰受賞団体

- ・さいたま市立^{ぜんまえ}善前小学校PTA「^{かい}みどりの会」
- ・さいたま市立^{おおや}大谷小学校^{ほごしや}保護者と^{きょうしよくいん}教職員^{かい}の会

5 各団体の活動内容 ・ ・ ・ 別添資料のとおり

6 参加者（予定）

受賞団体の会長及び学校長・市長・教育長・さいたま市PTA協議会会長

7 その他

（１）新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる可能性があります。

（２）取材を希望する場合は、１２月１６日（金）までにご連絡ください。

取材に際しては、手指の消毒・マスクの着用をお願いします。

令和4年度さいたま市優良PTA団体表彰受賞団体

◎ 文部科学大臣表彰受賞団体

※ 学校番号順

・さいたま市立善前小学校PTA「みどりの会」 ◎

会長名等	活動内容・特色ある取組など
・PTA会長 おおしもともひろ 大霜 友弘 ・校長 しみずけいじ 清水 恵二	・PTAの「スリム化」を目指すと同時に必要な活動を効率よく行えるよう、委員数を72人から39人に減らすことにより、保護者の負担軽減を図った。また、PTAが配布する手紙を紙面からメール配信に切り替えたことで、経費削減及び役員の負担軽減を図ることができた。 ・コロナ禍により開催が難しくなった恒例行事のPTAバザーを廃止し、PTAイベントとして児童に楽しんでもらえるよう、オリジナルキャラクターでのキーホルダーづくりを教師と協力し実現した。 ・有事の際を想定し、避難所となる体育館近くにPTA防災倉庫を設置し、防災備蓄品を強化した。今後、学校と連携し、学校だより等を通じて保護者・地域住民への周知を図っていく。 ・保護者や地域のボランティア、青少年育成地区会と連携し、登校指導や防犯補導パトロールを実施している。また、通学路の危険箇所への対応については、関係行政機関との連携を図るとともに、PTA会員の安全担当者と学校が情報を共有し、現地確認をしている。

・さいたま市立大谷小学校保護者と教職員の会 ◎

会長名等	活動内容・特色ある取組など
・PTA会長 まつながあきひろ 松永 明大 ・校長 たかさきよしかず 高崎 芳和	・学校安心メールを活用したPTA総会（一部書面開催あり）、PTA専用アカウントを作成した。ICTを活用しながら、家庭、学校、地域の連携を密にする新たな仕組みづくりを構築することができた。 ・親子参加で行ったペンキ塗り、プール清掃、樹木剪定では、地域住民や教職員の支援のもと、道具の使い方や作業の仕方を学ぶことで、学校の教育目標である「自ら学び、自ら活動する子」「豊かな心をもつ子」「最後までがんばる子」を体験することができた。 ・PTA主催イベントで「PTA活動動画」「おやじの会紹介動画」を流し、大谷小学校や活動内容を知ってもらう機会を増やすことで、新規会員募集につなげることができた。 ・子どもゆめ基金の助成金を受け、「熱気球搭乗体験教室」を開催でき、多くの地域内外の方々に大谷小学校を知っていただくことができた。また、開催にあたり、地元のボーイスカウトの方にもご協力いただくこともでき、イベントの成功につなげることができた。

・さいたま市立上大久保中学校 P T A

会長名等	活動内容・特色ある取組など
・ P T A 会長 たざわ たかし 田澤 崇 ・ 校長 けんもつ ゆきひこ 監物 幸彦	・委員会の統合及び仕事内容の精査を進めている。会計管理では、通帳の統合やエクセルを用いてのデジタル管理に変更したことによる入力ミス等ヒューマンエラーが極小ですむようチェック機能を確保している。 ・委員会の連絡ツールとして L I N E など個人の S N S に頼らず、コミュニティ運営アプリを導入してプライバシーに配慮。執行部役員だけでなく、全ての専門委員が登録して情報を共有できるようになった。 ・ファイナンシャルプランナーが、親として子どもたちの健やかな育ちの中で、現実的に直面するお金の問題に対して解説をする P T A 教育後援会「進学マネー講座」を開催した。 ・生徒の登校時に保護者が校門前に立ち、教職員と共に挨拶を交わす「おはよう運動」を毎日行っている。令和 3 年度は、4 月の新学期からゴールデンウィークまでの約 1 か月を「おはよう運動強化月間」として、専門委員の全委員に分担して校門前に立ってもらった

・さいたま市立片柳中学校 P T A

会長名等	活動内容・特色ある取組など
・ P T A 会長 こいち ともみ 古市 智美 ・ 校長 かとう あきよし 加藤 明良	・多様性に配慮し、経済的負担を減らした制服にリニューアルするため、会員と学区内小学校 P T A 会員に向けた「事前アンケート」を実施したり、保護者・教員・生徒で構成した「制服作成委員会」を発足したりするなど、丁寧なプロセスを経て、実現することができた。 ・定例会議はオンライン会議システム（Zoom）を活用したハイブリッド方式を採用。人手の必要な現金での集金は、オンラインサービスを利用した口座引き落としへと見直し、手書きの会計帳簿は、クラウド会計ソフトを利用するなど、デジタル化、効率化を進めた。 ・例年、学区内の夏祭りの主催団体と連携し、交通整理、和太鼓の叩き手となる生徒のサポート役で協力している。また、青少年育成会のイベントでは、学区内小学校 P T A、自治会、社会福祉協議会、老人会と連携しながら行事の担い手として参加するなど、地域の歴史を学び、受け継ぐための協力体制を作っている。 ・下校の防犯パトロールを近隣小学校と同日開催し、下校時の安心安全を目指している。また、不審者が出たポイントなどを含めた防犯マップを作成、全家庭に配布するとともに、昇降口にも掲示し、子どもが自ら防犯に気を付けるよう促している。

・さいたま市立第二東中学校P T A

会長名等	活動内容・特色ある取組など
・ P T A会長 あらかわ ゆりこ 荒川 ゆり子 ・ 校長 はるやま さとる 春山 悟	・「地域絆活動」という「学校＋地域＋保護者＝見守る絆」というテーマで、地元自治会・商業施設・未来くるワーク事務所８０件へ保護者が挨拶回りを行う活動をしており、保護者が地域の方から見た子どもたちへの想いを直接聞くことができ、学校、P T Aとしての課題を見出すこともできた。 ・「P T A専用アプリ」の導入により、学校・学年だよりをカラーで配信している。また、P T Aから配布する手紙・学校の様子等を保護者にリアルタイムに配信。ペーパーレス化し働く保護者の負担軽減を図っている。 ・卒業生から使用済みの制服の寄付を募り、制服のリサイクル活動を実施している。在校生・転入生が必要な時に利用できるよう、P T A室に展示し、いつでも利用可能としている。 ・生理用品を女子個室トイレ３８か所に設置した。設置後のアンケートでは、子どもたち・保護者から「気持ち楽になった」「不安がなくなった」と喜びの声がたくさん寄せられている。